

ノーバスネットシンポジウム

2025年度は外来生物法20周年!

琵琶湖で考えるリリース禁止と なかなか終わらないブラックバス問題



この場所で過去最高の外来魚駆除重量 184 キロを記録した 2017 年の外来魚駆除大会(琵琶湖)



2024 年度のエリ漁(琵琶湖特有の定置網漁)体験では、外来魚が 1 匹もとれず、在来魚のみだった

日時 / 2025 年 2 月 2 日(日) 13:00~17:30

会場 / 琵琶湖博物館ホール 申込み不要・入場無料

基調講演 / 嘉田由紀子さん(参議院議員、元滋賀県知事) 「ネイチャーポジティブ(自然回復)の観点から見る 外来生物法と琵琶湖条例」

情報提供①山本あすかさん(滋賀県琵琶湖保全再生課)

「琵琶湖レジャー条例 22 年、リリース禁止は今」

情報提供②高田昌彦さん(琵琶湖を戻す会)

「市民による駆除釣りに 25 年取り組んできて」

情報提供③伊藤亨さん、佐藤弘さん(東京勤労者釣り団体連合会)

「釣りの現場で外来魚駆除 20 年。釣り人として思う外来生物問題」

情報提供④中井克樹さん(琵琶湖博物館・特別研究員)

「違法行為・『密放流』の撲滅：その障壁となるもの」

パネルディスカッション 進行/細谷和海さん(近畿大学名誉教授)

「琵琶湖で考えるリリース禁止となかなか終わらないブラックバス問題」

主催(共催) / 全国ブラックバス防除市民ネットワーク(ノーバスネット)、琵琶湖を戻す会
問合せ / nobass3@gmail.com(ノーバスネット)

同日開催! 第 20 回外来魚情報交換会

2025 年 2 / 1 日(土) 13:00~16:30 ・ 2 / 2(日) 9:30~12:00